|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号 | 工試第 |
|  |
| 受付日 |  |

<ＪＮＬＡ試験依頼書>

産業標準化法に基づく試験事業者に係る試験

金属材料の引張・曲げ試験

一般財団法人 建材試験センター 工事材料試験所　殿

＊ご依頼に際し、下記の「試験のご依頼に際して」をご一読いただきます様、お願い申し上げます。

＊**太枠のみご記入下さい。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 依頼者 | 会社名 |  |
| 住所 | 〒 | 電話番号： |
| 担当者 |  印 |
| 試験料金請求先 | 会社名： | 電話番号： |
| 住所： | 担当者： |
| 報告書必要部数 | 　　　　通 | 試験立会 | 要（　　　時～）・不要 | 試験体返還 | 要 ・ 不要 |

下記のとおり試験を依頼します。

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名称 |  |
| １．製品規格（日本産業規格）　※ 該当する製品規格にレ点を付して下さい。 |
| 金属材料の引張試験試験方法規格 ： JIS Z 2241 （金属材料引張試験方法） | 金属材料の曲げ試験試験方法規格 ：　JIS Z 2248 （金属材料曲げ試験方法） |
| □ JIS A 5526（Ｈ形鋼ぐい）□ JIS G 3108（みがき棒鋼用一般鋼材）□ JIS G 3112（鉄筋コンクリート用棒鋼）□ JIS G 3132（鋼管用熱間圧延炭素鋼鋼帯）□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □ JIS G 3112（鉄筋コンクリート用棒鋼）□ JIS G 3125（高耐候性圧延鋼材）□ JIS G 3132（鋼管用熱間圧延炭素鋼鋼帯）□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ２．試験片 |
| 種類の記号 |  | 形状（ＪＩＳ） |  |
| 公称寸法 |  | ロット番号 |  |
| 採取位置 |  | 採取方向 |  |
| 板厚 |  | 個数 |  |
| ［備考］ |
| 「試験のご依頼に際して」① ご依頼の内容によっては、試験報告書にJNLA標章を付すことができない場合があります。予め、お問い合わせ下さい。② 「１．製品規格（日本産業規格）」欄に予め記載された製品規格に該当しない場合は、試験報告書の試験方法欄への記載は製品規格を記載せず、試験方法規格のみの記載となります。③ 試験結果に対して、仕様または規格への適合性の表明(合格／不合格)は行いません。④ ご依頼頂いた試験によって知り得た情報は、機密情報といたします。ただし、法律で要求された場合、またはJIS Q 17025の認証機関などから要請された場合は、必要な情報を提供する場合があります。 |
| 建材試験センター記入欄 |
| 試験項目 | 数量 | 単価 | 金額 | 試験受付 |
| 引張 ・ 曲げ |  |  |  | 事務担当者 | 事務責任者 | 試験監督者 | 試験室長 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 報告書 |  |  |  |
| 小計 |  |  |  | ［備考］ |
| 消費税 |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |